

主体的に学び、 くらしをよりよく しようとする子の育成 ～武蔵野市民科の 充実を通して～



境ちゃん

本校は、令和3年度に開校70周年を迎えました。「境ちゃん」は児童の原案を基に作成した70周年キャラクターです。

あいさつ

武蔵野市教育委員会 教育長 竹内 道則

これからの学校には、子どもたち一人一人が、自分のよさや可能性を知り、多様な人々と協働しながら様々な社会的な変化に対応し、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが重要であると考えます。

本校では児童の思いや考えに寄り添って「授業を子どもと作る」ことを大切にしており、児童が、自己や他者と考えたことを試し、挑戦することができる授業を実践しています。研究を通して児童は、自分たちで授業を作る楽しさを味わうとともに、社会に参画していく大切さを実感してきています。本研究をまとめたリーフレットや指導案集は、各学校の武蔵野市民科の充実に大きく寄与するものです。

結びになりますが、本校の研究を御指導くださいました講師の先生方をはじめ関係の方々へ御礼申し上げますとともに、境南小学校の教職員の皆様の御努力に敬意を表し、あいさつといたします。

お礼

武蔵野市立境南小学校 校長 宮崎 倉太郎

武蔵野市民科の究極の目標は、今次学習指導要領に新設された「前文」の「豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる」人を育てることであると考えます。感染症や災害等々、「予測困難な状況」が確かに起こると実感する現在ですが、本校では、武蔵野市民科の研究に取り組む中で、小学生なりに「正解のない課題」に向き合い、「自分には何ができるのか？」を考え友達や教師、地域の方々などと協働して取り組む児童の姿が見られます。奈須正裕先生をはじめ貴重なご指導をいただいた先生方、児童の思いに応じて協力いただいた多くの方々、ご参会の皆様方に心からお礼を申し上げます。

武蔵野市立境南小学校

武蔵野市民科の概要

武蔵野市民科ができた背景とは？



複雑で予測困難な時代

第三期武蔵野市学校教育計画 (R2~R6)

武蔵野市の市民意識や地域の教育力の高さ

社会に開かれた教育課程

〈基本理念〉
自らの人生を切り拓き、多様な他者と協働してよりよい未来の創り手となる力を育む。

これまでの「市民性を高める教育」の取組

【武蔵野市民科の目標】

武蔵野市民として、自己・学校・地域・社会の中から課題などを見付け、解決しようとする取り組みをとおして、自他ともに幸福な人生の創り手となるために必要な「自立」「協働」「社会参画」に関する資質・能力を育てる。

武蔵野市民科でどんな力を育てるの？



自立	自己理解 自己管理 規範意識
	情報を活用する力 責任感
協働	自尊感情 他者理解 人間関係形成
	目標に向けた他者との協力 自己有用感 よりよい生活を協力して築こうとする態度
社会参画	地域や社会的課題などへの理解
	よりよい地域・社会づくりに向けた課題解決能力 社会連帯の自覚 公共心

◆「市民性の育成」を教育課程に明確に位置付けます。

武蔵野市民科はどのようなことをするの？



実施学年等	教育課程上の位置付け
小学校第5学年から 中学校第3学年まで 各学年で1単元以上実施	総合的な学習の時間を中核に、各教科等やその他の活動を教科横断的に組み合わせて行う。
学習の基本的な考え方	学習テーマの例
探究的な学習過程（課題設定→情報収集→整理・分析→発信・実行）による計画・実施	キャリア発達、安全・防災、福祉、まちづくりへの参画、武蔵野市の魅力発信など

本校の研究の概要

【目指す児童像】 主体的に学び、くらしをよりよくする子

【低学年】
活動を楽しみ、工夫したり考えたりできる子

【中学年】
興味をもって活動に取り組み、課題解決のために考え、行動できる子

【高学年】
目的を実現するために、多様な視点から考え、自分で行動する子

【けやき・いとすぎ】
やってみようという気持ちを持ち、他者意識をもって関わる子



目的意識と自己決定の視点で武蔵野市民科を充実させる。



本校の研究の視点について

研究を通して変化した本校の指導観

武蔵野市に関係する授業をするの？
何を教えればいいのか？
なかなか時間が取れない

研究前
教師が何をするか
内容を教える
一部の授業で取り組む

現在
児童が何をするか
資質・能力を育てる
教育活動全体で取り組む

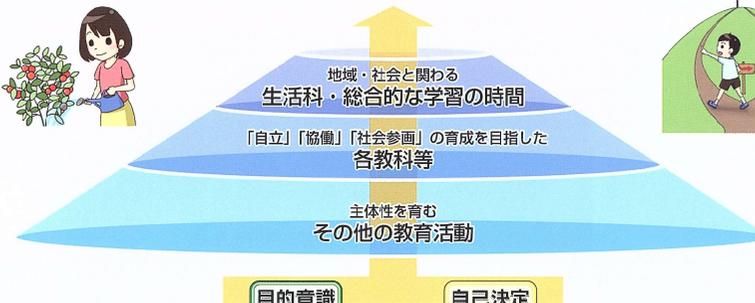
児童がしたいことは何か？
どんな活動の中で力を発揮できるかな？
一貫した視点で児童と関わろう。

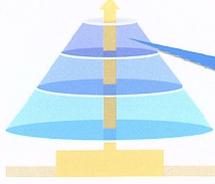
教育活動全体で、児童が目的を意識し、課題解決に向けて自己決定していくことで資質・能力が育つと考えました。



本校の研究の全体像

主体的に学び、くらしをよりよくする子





生活科・総合的な学習の時間

生活科・総合的な学習の時間では、児童の思いや考えを生かして、授業づくりを行いました。各学級の児童と何に興味をもって、どんなことをしたいかを話し合い、授業を一緒に作り、進めてきました。



1年 なかよしいっぱい だいさくせん

学校ってどんなところ？
どんな物があるのかな？
どんな人がいるのかな？



学校をお散歩！
いろいろなものがあるね！



屋上から見下ろしてみたら、学童らしき建物を見つけました。

10回位
繰り返し

学校と仲良しになるためにもっと知りたい！



前回の散歩を振り返って、次にどこに行きたいかを話し合います。

詳しく調べたい！



繰り返し歩き、振り返りを重ねる中で、「ここは何をする場所かな？」という疑問をもちました。

どうやって調べる？何を調べる？行ってみよう！



知りたいものやことを自分で選ぶ方法や目的、それに合った質問を考え、グループに分かれて実際に探検に行きました。

新たな
目的意識

グループで調べたことを、みんなに教えてあげたいな。

けやき学級 梅シロップづくり

去年、梅ジュースを作ったよね！おいしかったなあ！今年も飲みたいな



学校で梅の実、どこにあるかな？探しに行こう！



梅の実を探しに、校庭へ！用務員さんに手伝ってもらい、収穫しました。

たくさんとれたね！どのくらいとれたんだろう？



とれた梅をみんなでどのように使うか決めました。

ちゃんときれいにして…美味しなあれ！



皆で力を合わせて、梅シロップを仕込みました！

ちゃんとできている？飲んでみよう！



おいしい梅シロップの完成！

上手にできた梅シロップ！手伝ってくれた用務員さんへ！



お世話になった用務員さんへおすそ分けに行くと、美味しいと飲んでくれました。

新たな
目的意識

美味しい梅シロップを他の人にもあげたいな。

3年 「コックテイルさん」 お助け大作戦！！

※(地域にあるハンバーガーのお店)

コロナで困っている人たちの助けを何かがしたい！



町探検でお世話になった「コックテイル」さんに何か恩返しができないかな？

コックテイルさんの困っていることを解決しよう！



困っていることを探るために、電話で連絡をとり、Meet会議を行いました。

売れない！？ サツマイモスティックの改善案を考えよう！

- ・サツマイモの種類
- ・サツマイモの料理
- ・新しい味付け…



「ありがとう」って言ってもらえた！

今の味にもこだわりがあるって言うていた…僕たちは店長さんの気持ちは考えていなかったな…

コックテイルさんの今の味を知るために、買いに行く？配達？給食に出してもらおう？

新たな
目的意識

店長さんの気持ちに寄り添いつつ、できることを考えて実行したい。

5年 境南ビジネス 「きよなビジ」

総合的な学習の時間でどのような活動をしたのかな？



まずは、皆でアイデアを出し合ってみよう！

これからの活動を考えよう！

- ・校庭に人工芝をひきたい！
 - ・オンラインツアーで海外とつながりたい！
 - ・お金を稼いで文化祭をしたい！
 - ・自然ガーデンの水を抜いてみたい。
- 各班で発表・検討し、魅力を伝え合いました。

どれも「仕事」という共通点がある！「仕事」をテーマに活動しよう！



どうしたらいいのかな？

雑貨、動画、手芸、プログラミングなど、様々なグループに分かれて事業の可能性を報告することになりました。

この事業って本当に実現可能なの？情報を集めてみよう！



学習者用コンピュータを活用して、調べ、報告文としてまとめました。

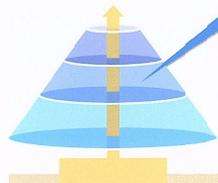
自分たちのビジネス案をプロの人に聞いてもらおう！



地域で起業した人に自分たちの案を伝え、商品づくりについて学びました。

新たな
目的意識

武蔵境駅にブースを出して販売しよう！企画の運営や商品づくりなどビジネスの実現に向けて動き出したい！



各教科等の取組

武蔵野市民科で育成する資質・能力は、日々の各教科等の授業においても育まれるものです。児童の目的意識と自己決定を意識した授業づくりを行いました。



2年 国語科「雨のうた」



これなら、どんな音かな？

目的意識

「学級オリジナルの詩をつくる」という意識をもって一人一人が一行詩を作りました。



組み合わせによって全然違う！

自己決定

目的意識に立ち戻るために作った一行詩をどんな風につなげたらよいか教師が問い掛け、児童は順番を変えたり音で考えたりしました。



みんなで読みたい！

楽しかった！

児童が工夫して活動したことで友達と1つの作品をつくることの楽しさを感じたり音読を楽しんだりすることができました。

4年 図画工作科「動き出せ！マイキャラクター」

首やしっぽを細かくポーズ分けしたら、リアルに動かないかな？



目的意識

自分がつくりたいキャラクターに、どんな動きをさせるかを考えました。体のパーツの形やバランス、つなげ方を工夫しました。

シールを見つけたよ！使ってみよう



自己決定

撮影のための背景や小物を図工室にある様々な材料から、自分が使いたいものを選んでつくりました。



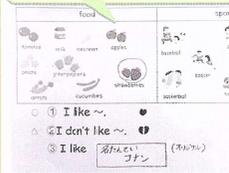
さっき撮った部分を確認してみよう！

ここはこうした方が、動きがスムーズになるんじゃない？

アニメーションづくりでは、撮影や編集時に、児童同士でアドバイス合うことで考えが深まり、よりよい作品になりました。

3年 外国語活動「I like blue. すきなものをつたえよう」

わたしの好きなものは・・・これ！



自己決定

ワークシートを使って、自分の紹介したいことを選択肢の中から選んだり、オリジナルの文を考えたりしました。



クイズに答えられるようによく聞いておこう！

目的意識

クイズに向けて、お互いの好みを伝え合いました。友達の好みについて、真剣に情報収集する姿が見られました。

さっき紹介し合ったから、誰のことが分かったよ！



教師が読み上げた友達の好みをよく聞いて、誰かを当てます。自分が集めた友達の情報を基に、主体的に取り組むことができました。

5年 社会科「国土の地形の特色」



調べた土地のよさや土地利用の工夫を相手に伝えたい。

目的意識

「暮らすのによいのはどちらか」というテーマで、低地と高地のどちらかを選択して調べ学習を行った後に討論をしました。



相手の意見には納得だけ・・・やっぱり...

自己決定

相手の意見を受けて、同じ立場の人と相談して意見を決めました。その土地での暮らしを自分事として想像し、話しました。



見比べてみて、どちらも共通していることは・・・

振り返りでは、それぞれのよさや課題を知り、どちらも人々の工夫と努力で土地の特徴を生かしていることに気がきました。

けやき・いとすぎ 算数科「たすまんとたしざんしよう！」

何を食べさせようかな 何個にしようかな



自己決定

好きな物を選んで、「たすまん」の赤と青のカゴに入れます。いくつずつ入れるかも自分で決めて、赤+青の足し算にします。



合わせていくつだろう

たすまんな、全部合わせていくつになったか、合わせた数をお腹から出して教えてくれます。この操作をするのが皆、楽しみです。



びつたりの数じゃないと出発できないんだよね

目的意識

合わせた数にピッタリの数の電車を選んだら出発できます。合わせた数の歌を歌いながら楽しんで足し算を学ぶことができました。



その他の教育活動

児童の主体性を育むため、様々な場面で「どうしたらいいと思う?」「どんなことが必要?」と問い掛けることや、「主体性を妨げている原因は何だろう?」と考え、仕組みを改善する取組を行いました。



学校が一律に出す宿題の問題点

I 宿題の在り方について見つめ直す

これまでの境南小

児童の実態に合わせるのが難しい

- 「難しすぎる」「簡単すぎる」(内容)
- 「多い」「少ない」(量)
- 取り組む時間がない

家庭学習の目的ってなんだろう?

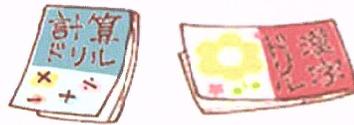


やれないやっこない

児童の自己肯定感の低下

令和2年度の境南小

自主学習の充実



課題量の選択制

漢字プリント1枚を必要に応じてやってきましょう。



夏の宿題選択制

柔軟な宿題の紹介

令和3年度の境南小
決められたものから選ぶものへ

目的意識

家庭学習は自分にとって意味があり、自分のために必要なものを考える。

自己決定

児童が自分に必要だと思うこと(内容)や必要な分(量)を自分で決めて取り組む。

児童の反応は…

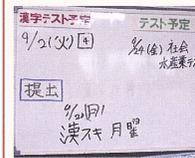
- 自分に合った勉強ができてよかった。
- 調べたいものが調べられるようになった。
- 何をやったらよいのかわからない。
- 提出しなくてよいくらいやろうと思わない。

保護者の反応は…

- 家庭学習を子どもと一緒に考えるようになり、これまでよりもゆっくり子どもと関わっている。
- 家庭のペースで子どもと関わっている。
- 学校で何をやっているのかわかりにくい。
- スケジュールを立てられない子どももいる。

教師の変化

自己調整力を育てる



(予定連絡板)



(プリントコーナー)

家庭との連携

- 家庭学習アイデアの発信
- 個別の支援



児童の学びを広げる

- 自主学習のテーマになりそうな話題の提供
- 児童の学びの広がりを意識した授業づくり

II 運動会

係活動では…
教師が考えた活動内容を児童に分担させる。

表現活動では…
教師がテーマを示し、どのようにするとさらによくなるか、指導・助言をする。

III ノーチャイム

チャイムが鳴っても、遊んでいる児童がいたり、授業が始まってから慌てて準備する児童がいたりする。

目的意識

児童が主体的に運動会に関わり、工夫してよりよいものにする。

自己決定

名称、表現、係等を児童と教師で話し合って決める。

入れ替えの間に会場を盛り上げよう。



迫り出すために大漁旗を作ろう。



目的意識

次の授業に間に合うよう時計を見て行動をする。

自己決定

次に何があるか考え、次の行動を選択する。

次は教室移動だから少し早めに戻ろう。



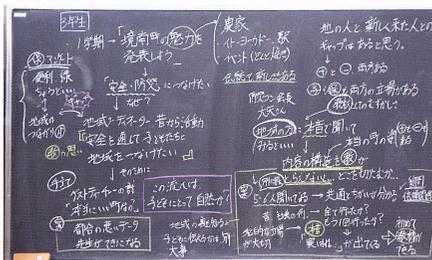
学習者用コンピュータの使い方をみんなて話し合って決めよう。



Before

After

研究の取組



各学年の単元計画を講師の奈須先生に相談しました。児童のやりたいことから展開する単元づくりについて教えていただきました。



武蔵野市民科の取組を各教科等や特別活動、学級経営等に広げる手だてについて教えていただきました。

地域コーディネーターとの連携



学習内容を共有し、地域人材や活動場所を紹介していただきました。

プロの方との関わりを通して学びを深めました。



地域挨拶めぐり



昨年度お世話になったお店や施設に挨拶に行きました。

教員の名刺と資料を渡し、学校の取組を共有しました。



児童の変容を見取る授業研究



観察対象児童を設定し、児童の変容を基に授業を分析しました。

児童の活動の様子を基に、教師の手だてについて協議しました。



領域部会に分かれての研究・情報共有



学年を縦割りにした領域部会を作り、研究を進めました。

各学年の実践を領域部会で共有し、日々の実践に生かしました。



成果と課題

◆◆成果◆◆

- 各教科等でも「目的意識」「自己決定」を大切に授業づくりを行うことで、児童に任せて教師が見守る場面が明確になり、児童が主体的に考え、自分たちの生活や地域などをよりよくするために行動する姿が多く見られた。
- 活動内容が形式化していた生活科の学習を見直したり、各学級で異なる総合的な学習の時間を展開したりすることで、児童の思いや願いに寄り添った授業を実現することができた。
- 宿題や行事、生活指導など学校の慣習を目的意識の視点で見直し、目的に合わせて児童が自己決定できるような活動にすることができた。

◆◆◆課題◆◆◆

- 市民性の育成を教育課程の中心に据えることを通して、今後も全教職員が全ての教育活動において一貫性のある指導を継続できるようにする。
- 「目的意識」「自己決定」を大切に指導に重点的に取り組むことで、児童主体の授業づくりを行い、目指す資質・能力のさらなる育成を目指していく。
- 武蔵野市民科に対する保護者、地域の方の理解を深めるために、学校からの発信を継続して行ったり、教育活動への参画を促したりしていく。

おわりに

武蔵野市立境南小学校 副校長 小澤 香子

本校は、2年間にわたり武蔵野市教育委員会の教育課題研究開発校の指定を受け「武蔵野市民科」について研究を進めてまいりました。2年目となる今年度は、「目的意識」「自己決定」に重点を置き、取り組みました。研究や実践を進めていく中で、授業はもちろんのこと授業以外の場面で見られる児童の姿も少しずつ主体的に変わり、手ごたえを感じています。

今後も、これまでの研究の積み重ねを土台とし、「主体的に学び、くらしをよりよくする子の育成」を目指して、教職員一同研鑽を積んでまいります。

2年間の研究を進めるにあたりご指導くださいました講師の先生方、並びに、本研究を支えてくださった武蔵野市教育委員会の皆様、ご協力いただいた地域・保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

研究で御指導いただいた講師の先生方

上智大学総合人間科学部教育学科 教授	奈 須 正 裕 先生
東京学芸大学次世代教育研究センター 教授	櫻 井 眞 治 先生
東京家政大学家政学部児童教育学科 教授	半 澤 嘉 博 先生
東京都多摩教育事務所 教育専門員	辻 泰 成 先生
武蔵野市立大野田小学校 副校長	高 丸 一 哉 先生
都立八王子西特別支援学校 主幹教諭	添 田 和 久 先生
練馬区立豊玉南小学校 主任教諭	根 本 裕 美 先生